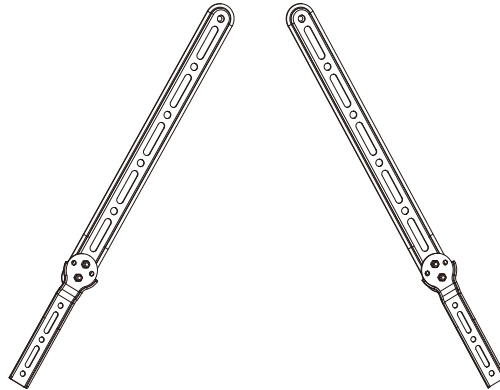




TV セッターアドバンス DA126 オプション サウンドバー



設置マニュアル



●設置前にお手元のサウンドバーのサイズが合うか、ご確認ください。

 組み立て前に必ず ご確認ください。	対応サイズ	最大耐荷重
	サウンドバーの背面に M5/M6 のキーホールもしくは M4/M5/M6 のネジ穴が開いていること	15kg 

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては
十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、
一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・サウンドバーの設置以外のご使用、部品の改造等はいしないでください。
- ・設置中に少しでも不安を感じた場合は、作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

製品に関するお問い合わせ： **0422-38-4912** 受付時間10:00～18:00(土・日・祝除く)

販売元: スタープラチナ株式会社 〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-2-2 ジュネス武蔵野5F
<https://starplatinum.co.jp/>

設置にあたって：必ずお読みください



- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いようにご注意ください。火災などの原因になります。
- 設置の際は、接続機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・通気が悪い場所(エアコンの側、天井のすぐ側等)
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、設置に不適格と思われる場所





設置にあると便利な道具

- 1) ドライバー ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。
- 2) 柔らかい布 設置の過程で、床などにサウンドバーを置くことになります。下に敷いて保護します。
- 3) 軍 手 手を保護します。商品を持つ時は滑らないように素手が良いかもしれません。

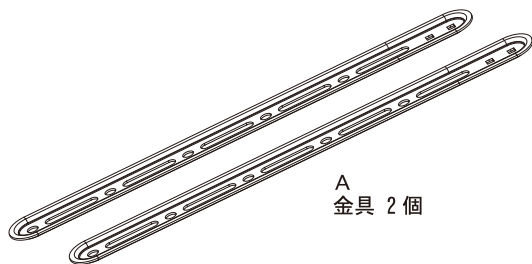
さあ、設置・・・の前に

- 設置前にお手元のサウンドバーのサイズが合うか、ご確認ください。

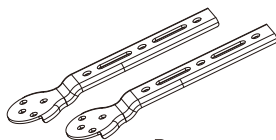
	対応サイズ	最大耐荷重
 組み立て前に必ずご確認ください。	サウンドバーの背面に M5/M6 のキーホールもしくは M4/M5/M6 のネジ穴が開いていること	15kg 

部品リスト一覧

以下のネジが揃っているかをご確認ください。足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡下さい。



A
金具 2 個



B
延長金具 2 個

別途透明袋に梱包



M4×12mmボルト
2本



ワッシャー
2個



C
M6×10mmボルト
4本



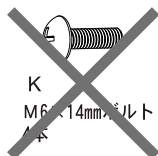
E
M4×14mmボルト
2本



F
M5×14mmボルト
2本

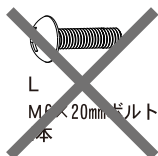


G
M6×14mmボルト
2本



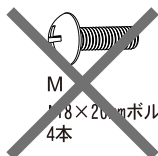
K
M6×14mmボルト
4本

使用しません



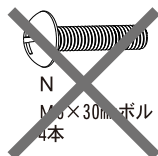
L
M6×20mmボルト
4本

使用しません



M
M8×20mmボルト
4本

使用しません



N
M6×30mmボルト
4本

使用しません



D
M6 六角ナット
4個



H
ワッシャー
2個



I
M6×14mmネジ
2本

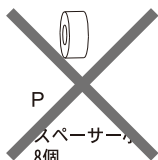


J
M6 六角ナット
2個



O
M6×30mmボルト
4本

使用しません



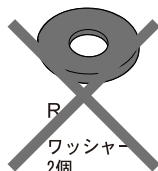
P
スペーサー
8個

使用しません



Q
スペーサー
4個

使用しません



R
ワッシャー
2個

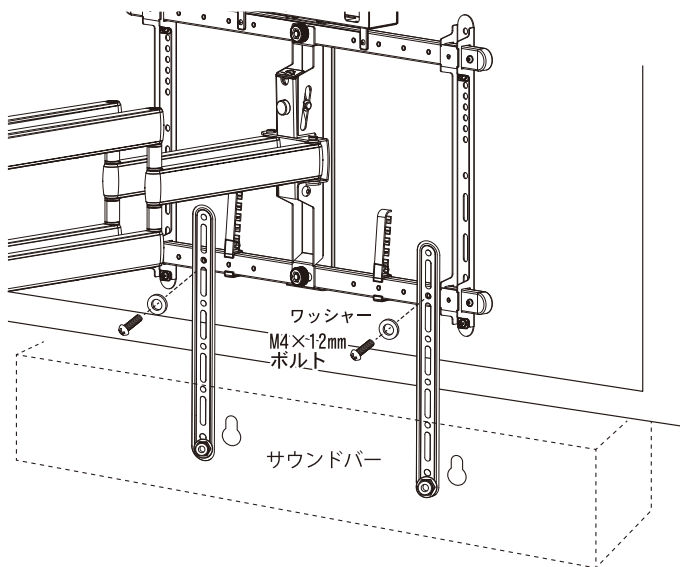
使用しません

ステップ 1-a

サウンドバー位置決め

透明袋のネジ（M4×12mm）とワッシャーを使用して、金具[A]をサウンドバーのネジ穴位置に合わせて取り付けます。

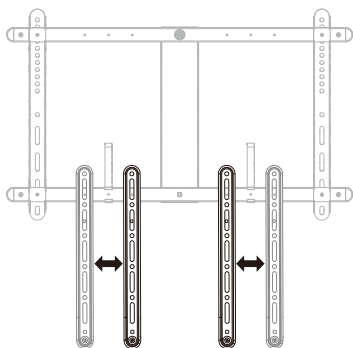
取り付け位置、高さ、角度を変えることで柔軟性のある設置が可能です。



※金具[A]の取り付け向き（表裏）にご注意ください。

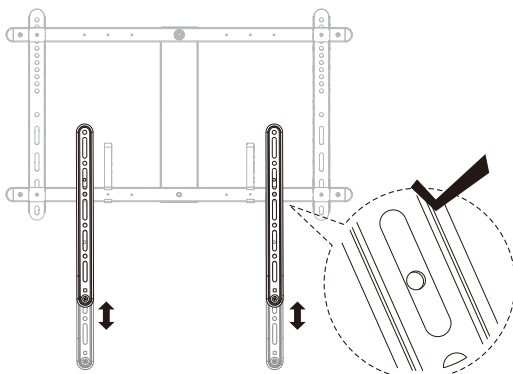
上記のイメージ図は、延長パーツを使用しない場合に、テレビ裏側から見た図になります。

■取り付け位置



ブラケットのどのネジ穴にも
取り付けが可能です。

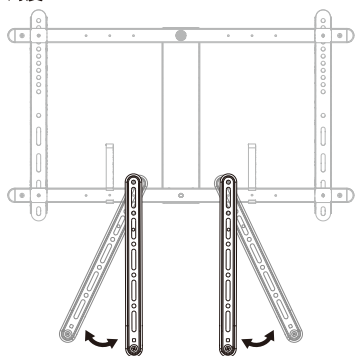
■高さ



上下の移動が可能です。

長いネジ穴にも
取り付けできます。
※ネジをしっかりと
締めてください

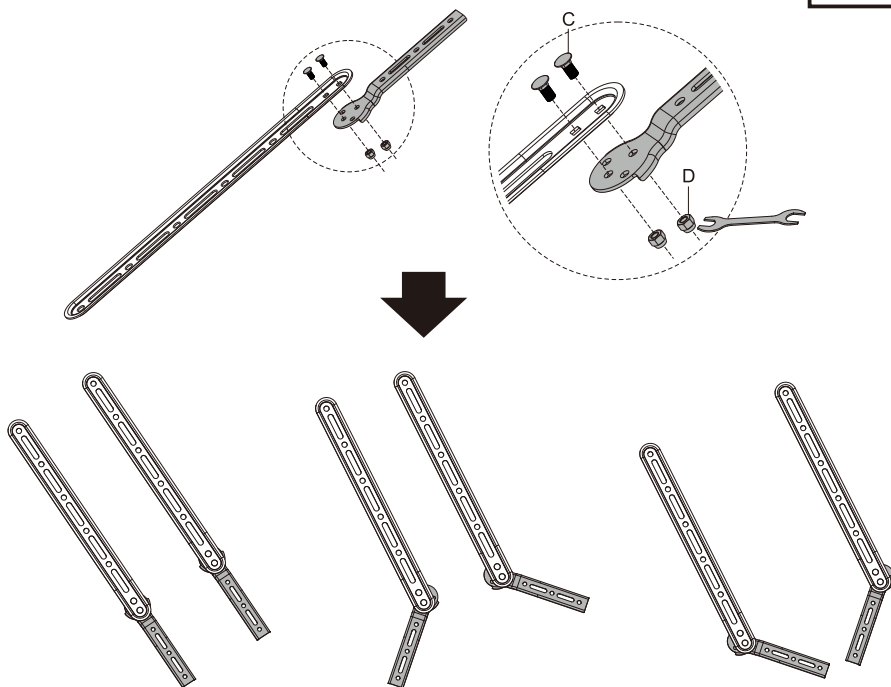
■角度



角度の調整が可能です。

ステップ 1-b サウンドバー位置決め（延長金具を使用する場合）

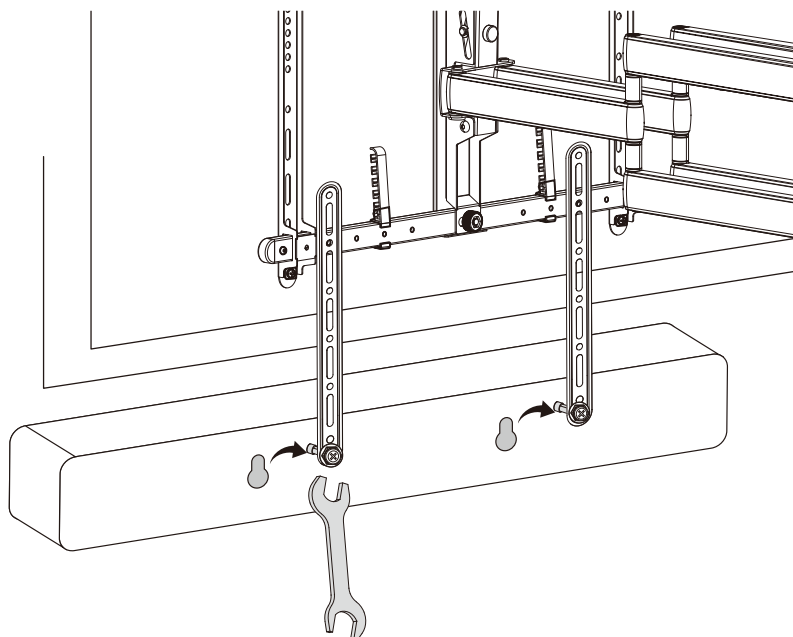
金具 [A] のみでは位置が合わなかった場合、延長金具 [B] を使用することでさらに柔軟性のある設置が可能となります。
M6×10mm ボルト [C]、六角ナット [D] を使い、金具 [A] と延長金具 [B] を結合します。



延長金具 [B] を使用する場合と使用しない場合では DA126 に取り付ける際の表裏が逆になります。
上記のイメージ図は延長金具 [B] を使用した場合にテレビ正面から見た向きとなります。

ステップ 2-a サウンドバーの取り付け（ひっかけるタイプ）

金具 [A] にゆるく取り付けいていたネジに、サウンドバーの穴をひっかけて、六角レンチでしっかりと締めて固定します。



※サウンドバーの位置がお好みの位置に合わない場合、一旦サウンドバーを取り外し、ステップ 2-a から再度やりなおしてください。
(金具 [A] をちょうどよい位置にずらして DA126 のブラケットに取り付けてください)

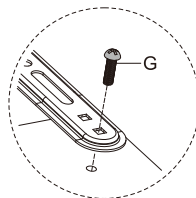
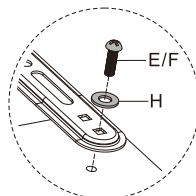
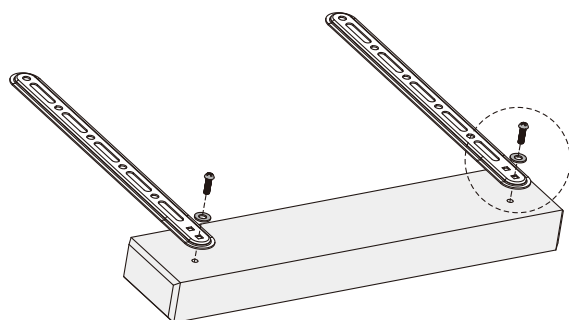


ご注意

各取り付け部分や壁面にガタつき等が無いか定期的にチェックをし(3 ヶ月に 1 度程度)、緩みがあった場合はしっかりと締めなおしましょう。

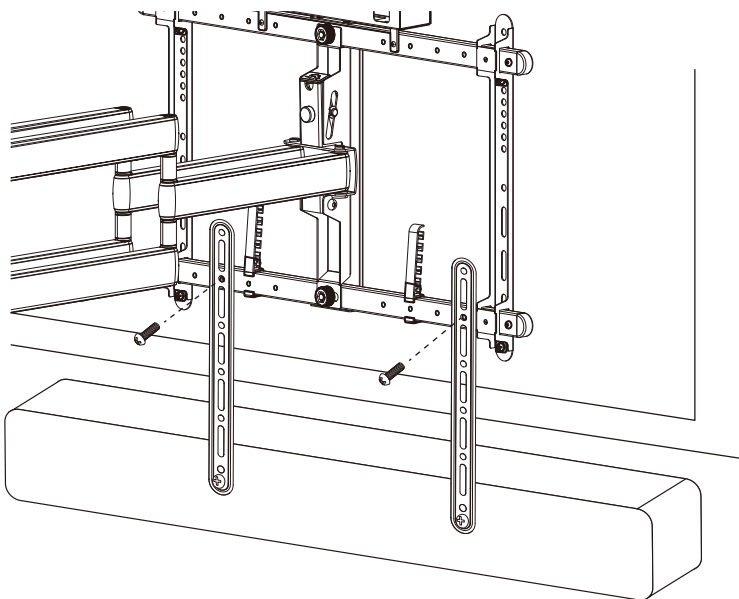
ステップ 2-b ネジの取り付け（ネジ止めタイプ）

サウンドバーに合うボルトを使って、金具 [A] を取り付けます。



ステップ 2-b テレビ金具に取り付け

サウンドバーがテレビ下部のちょうど良い位置に来るように、金具 [A] を DA126 のブラケットに裏側から取り付けます。



ご注意

各取り付け部分や壁面にガタつき等が無いか定期的にチェックをし(3 ヶ月に 1 度程度)、緩みがあった場合はしっかりと締めなおしましょう。

